

■ 開設年度		■ 開講部局	
2022		共通教育	
■ 科目名			
稲盛和夫のリーダー論			
■ 英語科目名			
Leader ship theory of Kazuo Inamori			
■ 前後期	■ 開講区分	■ 科目形態	■ 単位数
前期	毎週	講義	2
■ (2 8 年度以降入学生) 中分類		■ (2 8 年度以降入学生) 小分類	
教養教育科目(教養活用科目)		統合II (課題解決)	
■ (2 7 年度以前入学生) 中分類		■ (2 7 年度以前入学生) 小分類	
a. 実践・判断・精神力		2. 自己確立・他者理解を学ぶ	
■ 受講学部学科			
全学部全学科			
■ 担当教員		■ 担当教員所属	
吉田健一		稲盛アカデミー	
■ 連絡先 (TEL)		■ 連絡先 (MAIL)	
099-285-3753		k5621643@kadai . jp	
■ オフィスアワー (授業時間外の対応)			
随時可 (但し、事前にメールか電話で連絡をください)			
■ 共同担当教員			
■ アクティブ・ラーニング			
5. 学習の振り返り ;			
■ アクティブ・ラーニング (「その他」 の内容)			
■ アクティブ・ラーニング (授業回数)			
15回中10回			
■ 理念 重要視する教育目標			
1 . 自己理解 1) 自身の関心・能力・価値観を踏まえて行動できる			
■ 理念 教育目標			
6 . 実践 1) 状況に応じた方法で必要な行動ができる			
■ 理念 教育目標			
6 . 実践 2) 課題の解決に向けて主体的に行動できる			
■ 理念 教育目標			
7 . 他者との協働 1) 自身の責任や立場を理解し、自覚的に行動できる			
■ 授業概要 (目的・内容・方法)			
● 全15回の授業を対面形式で実施する。			
2018年度のNHK大河ドラマは『西郷どん』で全国的にも明治維新や西郷隆盛への関心は高まった。だが、西郷の政治思想や人間観またはその背景となった儒学思想などを正確に理解している人は決して多いとはいえない。西郷への理解を深めるためには『南洲翁遺訓』を熟読することが最も良い方法である。西郷隆盛、稲盛和夫氏の二人に興味のある学生の受講を歓迎する。1 . 授業の目的は『西郷南洲翁遺訓』にまとめられた西郷南洲の教えから、リーダーとしての生き方、考え方をまとめた稲盛氏の著書『人生の王道』をテキストとして取り上げ、稲盛和夫氏の生い立ちや生き方を通しながら、真のリーダーシップを学ぶことである。2 . 授業の内容は『人生の王道』を章ごとに読み解いていく。その際に、本来の『西郷南洲翁遺訓』そのものの中身を熟読玩味しつつ (つまりは、西郷隆盛の人間観、政治観、リーダー観などをまずは理解する)、その『遺訓』を稲盛氏が自らの人生と経営に如何に生かして来たかの両方の視点から解説する。3 . 授業の方法は、指定したテキストを使いながら解説して行くが、予め配付する要約資料も活用する。			
■ 学習目標			
1 . 西郷南洲のリーダーシップに対する考え方を解説できる。			
2 . 稲盛和夫氏の生い立ちや生き方からリーダーシップを学び、その神髄を解説できる。			
3 . その生き方・考え方から、自分なりの人生観・リーダーシップ観を構築してそれに基づいた行動ができる。			

4. 自分の属する組織内で、真のリーダーシップの発揮ができる。	
■ 授業計画・試験の有無（16回[初修語は31回]に分け、回数、授業内容、自学自習等）	
1. はじめに - 鹿児島の偉人西郷南洲に学ぶリーダーシップ 2. 理想のリーダー像とは - 稲盛和夫氏の歩みと『遺訓』 3. 第1章 無私（人の上に立つリーダーは私利私欲を捨てて正道を歩め） 4. 第2章 試練（辛苦、困難を乗り越え、志を立てる） 5. 第3章 利他（利他は現代の処方箋） 6. 第4章 大義（動機善なりや、私心なかりしかを常に問う） 7. 第5章 大計（明確なビジョンを打ち出す） 8. 第6章 覚悟（命もいらず、名もいらず、官位も金もいらぬ人） 9. 第7章 王道（正道を踏んで、勇気をもって交渉に当たれ） 10. 第8章 真心（純真な真心をもつ、至誠の人になれ） 11. 第9章 信念（知識を見識へ、見識を肝識へ） 12. 第10章 立志（すべては、思うことから始まる） 13. 第11章 精進（一心不乱に働くことによって魂は磨かれる） 14. 第12章 希望（西郷南洲の教えとは、心の教え） 15. 第13章 現代にこそ生きる『西郷南洲翁遺訓』 16. 期末レポート	
■ 授業外学習(予習・復習)	
予習：事前に次の時間に説明する部分（本と要約した冊子の両方）を一読してくること。 復習：授業で学んだ内容を振り返り（配布資料を読み返し）、感想をA4、1枚のフィードバックシートにまとめて、1週間以内に提出すること。	
■ 受講要件	■ 成績の評価基準
指定された教科書を必ず購入すること。また、第3回以降は、事前に次の時間に説明する部分（本と要約した冊子の両方）を一読してくること。西郷隆盛とリーダーシップの本質、人間学に関心をもっていることが望ましい。真面目に全ての回を受講する覚悟のある方。	毎回のフィードバックシートの提出（50%）、期末レポート（50%）。
■ 教科書	■ 参考書
書名：『人生の王道—西郷南洲の教えに学ぶ—』 著者等：稲盛和夫 出版社：日経BP社 出版年：2007年 ISBN：978-4-8222-4499-6	なし
■ 地域志向科目の区分（平成27年度入学生用）	■ 地域志向科目の区分（平成28年度以降入学生用）
■ 実務経験のある教員による実践的授業	
■ SDGs	
■ その他	
コロナの感染状況によっては遠隔講義に移行する可能性もあります。	